平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月31日

上場会社名　ユタカフーズ株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　2806　URL　http://www.yutakafoods.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 古里 親
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長　(氏名) 牧 清忠　TEL 0569-72-1231

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	16,412	△5.9	924	△22.0	1,003	△20.4	622	△11.7
24年3月期第3四半期	17,433	6.3	1,185	△9.9	1,259	△9.5	704	△15.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	70.86	―
24年3月期第3四半期	80.25	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	21,656	18,644	86.1
24年3月期	21,407	18,382	85.9

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　18,644百万円　24年3月期　18,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	20.00	―	20.00	40.00
25年3月期	―	20.00	―		
25年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,800	0.1	1,500	0.7	1,600	1.4	1,000	14.4	113.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料の2ページ「2．サマリー情報（その他）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	8,832,311 株	24年3月期	8,832,311 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	50,438 株	24年3月期	50,308 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	8,781,941 株	24年3月期3Q	8,782,085 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……2
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……2
４．四半期財務諸表 ……3
（１）四半期貸借対照表 ……3
（２）四半期損益計算書 ……5
（３）継続企業の前提に関する注記 ……6
（４）セグメント情報等 ……6
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国の経済は、景気の緩やかな回復の動きが見られるものの欧州債務危機問題の長期化など、依然として先行きは不透明な状況であります。

食品業界におきましては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに、厳しい雇用環境や所得環境に伴う先行き不安感を背景とした低価格志向・節約志向による価格競争の激化が続き厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の中で、当第３四半期累計期間の売上高は16,412百万円（前年同期比5.9％減）、営業利益は924百万円（前年同期比22.0％減）、経常利益は1,003百万円（前年同期比20.4％減）、四半期純利益は622百万円（前年同期比11.7％減）となりました。

セグメント別では、液体調味食品部門は、うなぎの稚魚（シラスウナギ）の不漁に伴いうなぎのたれの売上が減少したものの液体スープの売上が順調に推移し、売上高は2,226百万円（前年同期比0.1％増）、セグメント利益は89百万円（前年同期比22.8％減）となりました。

粉粒体食品部門は、顆粒製品の受託が低調に推移し、機能性食品の受託も低調に推移したため、売上高は3,425百万円（前年同期比8.8％減）、自社ブランド製品の販売強化による販売促進費の増加に伴いセグメント利益は195百万円（前年同期比42.0％減）となりました。

チルド食品部門は、受託が低調に推移したため、売上高は2,658百万円（前年同期比13.8％減）、セグメント利益は257百万円（前年同期比29.2％減）となりました。

即席麺部門は、受託がやや持ち直し、売上高は6,250百万円（前年同期比1.9％増）、セグメント利益は364百万円（前年同期比6.8％増）となりました。

その他は、水産物の水揚げが減少し、売上高は1,851百万円（前年同期比17.2％減）、セグメント利益は17百万円（前年同期比37.4％減）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

第３四半期会計期間末における資産の部は21,656百万円となり、前事業年度末と比べ249百万円増加しました。これは主に、流動資産の現金及び預金が196百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が275百万円増加し、固定資産では投資その他の資産が265百万円増加したことによるものであります。

負債の部は3,011百万円となり、前事業年度末と比べ13百万円減少しました。これは主に、流動負債の買掛金が385百万円増加したものの、未払法人税等が265百万円、賞与引当金が86百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は18,644百万円となり、前事業年度末と比べ262百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が270百万円増加したことによるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年５月11日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第３四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,153,265	4,956,274
受取手形及び売掛金	2,142,533	2,418,477
商品及び製品	382,627	433,688
仕掛品	13,803	11,172
原材料及び貯蔵品	327,949	383,134
関係会社短期貸付金	7,000,000	7,000,000
その他	160,412	122,478
貸倒引当金	△9,175	△9,448
流動資産合計	15,171,416	15,315,778
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,276,271	2,207,328
機械及び装置（純額）	1,619,621	1,496,206
その他（純額）	984,757	1,017,364
有形固定資産合計	4,880,649	4,720,900
無形固定資産	11,120	9,993
投資その他の資産		
その他	1,344,146	1,609,711
投資その他の資産合計	1,344,146	1,609,711
固定資産合計	6,235,916	6,340,604
資産合計	21,407,332	21,656,382
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,396,733	1,781,992
未払法人税等	301,000	36,000
賞与引当金	161,028	74,858
役員賞与引当金	13,420	11,005
その他	515,391	441,968
流動負債合計	2,387,573	2,345,825
固定負債		
退職給付引当金	587,046	616,288
役員退職慰労引当金	50,360	49,560
固定負債合計	637,406	665,848
負債合計	3,024,980	3,011,673

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160,655	1,160,655
資本剰余金	1,160,652	1,160,652
利益剰余金	16,052,313	16,323,301
自己株式	△64,785	△64,981
株主資本合計	18,308,836	18,579,627
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73,515	65,081
評価・換算差額等合計	73,515	65,081
純資産合計	18,382,351	18,644,709
負債純資産合計	21,407,332	21,656,382

(2) 四半期損益計算書
第３四半期累計期間

(単位：千円)

	前第３四半期累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)	当第３四半期累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日)
売上高	17,433,924	16,412,049
売上原価	15,578,801	14,765,311
売上総利益	1,855,122	1,646,738
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	206,890	207,809
賞与引当金繰入額	8,181	10,909
役員賞与引当金繰入額	10,872	11,005
退職給付費用	18,511	21,778
役員退職慰労引当金繰入額	6,075	7,300
貸倒引当金繰入額	212	272
その他	418,470	463,246
販売費及び一般管理費合計	669,214	722,321
営業利益	1,185,908	924,416
営業外収益		
受取利息	31,085	31,103
受取配当金	30,318	28,875
雑収入	20,192	25,747
営業外収益合計	81,596	85,726
営業外費用		
賃貸費用	7,250	6,458
雑支出	316	521
営業外費用合計	7,566	6,980
経常利益	1,259,938	1,003,163
特別利益		
補助金収入	1,197	－
特別利益合計	1,197	－
特別損失		
固定資産除売却損	18,316	1,943
投資有価証券評価損	2,386	－
特別損失合計	20,703	1,943
税引前四半期純利益	1,240,431	1,001,219
法人税、住民税及び事業税	452,325	350,103
法人税等調整額	83,368	28,849
法人税等合計	535,694	378,952
四半期純利益	704,737	622,266

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

Ⅰ 前第３四半期累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	液体調味食品	粉粒体食品	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,224,296	3,756,288	3,084,643	6,133,148	15,198,376	2,235,547	17,433,924
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	2,224,296	3,756,288	3,084,643	6,133,148	15,198,376	2,235,547	17,433,924
セグメント利益	115,633	337,266	362,968	341,588	1,157,457	28,450	1,185,908

(注) １ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品（冷凍魚ほか）及び倉庫収入事業を含んでおります。

２ セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第３四半期累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	液体調味食品	粉粒体食品	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,226,181	3,425,747	2,658,052	6,250,301	14,560,283	1,851,765	16,412,049
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	2,226,181	3,425,747	2,658,052	6,250,301	14,560,283	1,851,765	16,412,049
セグメント利益	89,224	195,637	257,065	364,667	906,595	17,821	924,416

(注) １ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品（冷凍魚ほか）であります。

２ セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。